

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2005年6月28日及び7月5日

2005年6月26日及び7月3日現在

6月26日に終わる1週間の気象は高温気象であり、アイダホ州の全ての観測所で平年以上の気温を記録した。最高気温はN地区で93~100度F、SW地区では99~101度Fであった。降水は殆ど無かった。冬小麦は99%が穂孕み期となり、全体の4%が登熟期に入った。7月3日に終わる週では気温は下がり、N地区の平均気温は平年を1~2度F下回った。SW地区でも気温は下がり、平均気温は平年を2~4度F下回った。降水が各地に多少有り、N地区で0.40~1.90インチ、SW地区では0.15~0.98インチを記録した。1週間の州平均農作業稼働日数は6.8日(前週:6.8日)であった。

Topsoilの水分は“過剰”が減少し、“適”と“不足”が増加した。灌漑用水の状況は前週より多少落ちたが、前々週の状態を保った。

7月3日現在全州の冬小麦の13%が登熟期に入った(昨年:29%、5年平均:24%)。生育は昨年並びに5年平均より遅れていた。春小麦は全体の83%が穂孕み期となり、全体の38%が出穂した(昨年:20%、5年平均:59%)。昨年より早い出穂である。春小麦の作柄は前週より多少評価が落ちた。

USDA発表の7月1日付け冬小麦の生産量予想では、単位収量は6月1日付け予想より1.0 bu/ac増加し、92.0 bu/acreとなった。6月中の適時の降雨、異常高温が無かったことが6月1日付け予想より増収となった要因と言える。春小麦の予想では、単位収量は80.0 bu/acで昨年実績より1 bu/ac多い結果であった。詳細は別表の通り。

Topsoil 土壌水分：2005年7月3日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This Week (%)	0	14	78	8
Last Week (%)	0	10	76	14

小麦生育状況：2005年7月3日現在

	North			Southwest			South Cent.			Sate		
	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave
Spring W. Headed (%)	48	62	33	100	100	99	69	96	93	38	59	58
Winter W. Headed (%)	87	98	91	100	100	100	99	99	99	93	95	94

vg. means 5-year 2000-2004 crop average. 05 means 2005, 04 means 2004 crop.

冬小麦の収穫状況：2005年7月3日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Harvested (%)	0	0	0	0

次ページ：

小麦の作柄状況：2005年7月3日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Whet					
This week (%)	0	1	5	64	30
Last week (%)	0	0	5	65	30
Spring Wheat					
This week (%)	0	1	5	64	30
Last week (%)	0	0	3	66	31

灌漑用水状況：2005年7月3日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	0	2	14	75	9

Source : Idaho Agricultural Statistics Service

7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	July 1		
ID	700	730	90.0	91.0	92.0	63,000	67,160
USA	34,462	34,271	43.5	44.1	44.5	1,499,434	1,525,302

7月1日付けUSDA春小麦生産予想：

Crop	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	July 1		
ID	490	450	79.0	-	80.0	38,710	36,000
State	13,174	13,637	43.2		43.2	568,918	588,740

当該作柄・気象レポートに付いてのご質問は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>